

## 企業様訪問レポート 山村ロジスティクス株式会社様



### ド バオ イェンさん

エール学園を卒業されて、山村ロジスティクス様へ就職が決まり現在は福岡の支店で外国人アルバイトの指導員として活躍されているそうです。入社経緯が少し変わっていました。昨年に千葉の方で採用されたベトナム人女性がおられました。イェンさんが住之江の物流拠点でアルバイトをしていた際に千葉の女性がイェンさんの知り合いということもあり指導員として通訳業務で採用されたそうです。人事部長の木下さんは知っている人がいるというのは安心できる材料です。本国で面識があったようで本人の性格や情報を知れるので助かったそうです。もともとアルバイトとしてもまじめであったこともあって、社員登用が決まったようですね。エール学園の西村先生からのリクエストで学校の授業に先輩として登壇してもらいたいとお願いされていたので、活躍する先輩として登壇する日も近いかもしれませんね。

親会社でもある日本山村硝子さんは日本のガラス瓶の製造の40%を占められているそうです。展示されている瓶を見せて頂きましたが圧巻の数々。見たことのある瓶から初めて見る瓶まで。北斗の拳のラオウやケンシロウを見つけたときはテンションが上がっていましたね。自由の女神や電話の瓶などユニークなものもありました。山村ロジスティクス様は物流・倉庫業として展開されている企業様ですが親会社からの依頼はすくないとか。支店ができ外国人アルバイトが増えると指導員として留学生を採用されているそうです。

今回訪問させて頂きました山村ロジスティクス様。技能実習生の採用は難しく永住権を持った方や留学生のアルバイトが大半を占めているそうです。国や性別に関係なく人材の採用をされ役職も同じように与えるということでした。1990年代から日系ブラジル人やフィリピン人の採用をしていることもあって外国人採用への抵抗はなかったそうです。留学生に関してはこの10年くらい前から採用されており、当時は中国人が多かったようですが最近はベトナム人になったとのこと。在留資格の問題で採用が難しい場合はアルバイト採用し、彼らをまとめる指導員として留学生を採用する。外国人のお採用を考える企業様にとって敷居が高い場合にはアルバイトから初めて見るのもいいかもしれませんね。

